

住みよい 鹿島田

No.44
2012年10月

発行：住みよい鹿島田を考える会

<http://kashimada.org/>

連絡先：080-1225-6411

川崎市幸区鹿島田 941 佐藤好行

鹿島田市営住宅跡地利用の公園を 防災や地域コミュニティの中心に

先月、鹿島田市営住宅の跡地利用について地域住民による検討会を行いました。

参加者からは緑地や遊び場としての公園だけでなく、地域の安全・安心につながる防災の役割も必要、との意見が多く出されました。防災の要素を盛り込むには公園緑地課だけの範囲では実現しません。正式に決定していない今の段階から、地元の要望を市に出して行くことが重要です。

* マンホールトイレは10個程度は必要、水や食料の備蓄倉庫も...

若い参加者からは「小杉駅周辺の高級マンションでは昨年の3.11震災を教訓にNPO法人が防災を真剣に取り組み始め、NHKでも報道された。公園が防災の拠点になれば町の魅力が増し、愛着も沸く」との意見が出されました。市の説明では防災倉庫は2坪までなら公園内に設置が可能だそうです。

* 災害時応急給水拠点または井戸の設置を

鹿島田には公共施設がないので避難所が無く、川崎市の防災マップでも空白地域です。災害時にまず必要となるのが水、トイレ、食料ですが、「せめて井戸でもあれば」との切実な声も出されました。

* 鹿島田には防災無線が一ヶ所も無い

北加瀬や東小倉にある防災無線が鹿島田には無く、いざと言うときの情報伝達が心配です。

< 住みよい鹿島田 検討会 >

日時：10月22日(月)午後7時から
場所：鹿島田公会堂 参加費：200円
内容：公園整備について検討
鹿島田の防災まちづくり
資源ごみ置き場問題など
その他
どなたでも参加できます。

< 公園検討図...たたき台として考える会が作成 > 川崎市はカギ型の公道を直線にする検討をしています

